

子どもたちの輝く未来のために！

平成20年4月21日発行

教育センターニュース

# ミネルバ

107号

佐賀県教育センター <http://www.saga-ed.jp/>  
〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上  
TEL 0952-62-5211 FAX 0952-62-6404

特集記事

- 所長あいさつ
- 新設講座・公開講座の紹介
- 教育センターが進める研究
- 教育センター知っ得情報



## 「教育センターは先生方の創意工夫を支援していきます」

所長 吉田 功



新緑がまぶしい季節になりました。各学校においては、新年度の確かな歩みがスタートし、教育活動も軌道に乗っているところだと思います。特に、小中学校等では新学習指導要領改訂に伴う移行措置への準備が行われる年度になりますが、クローズ・アップされているところだけに目を奪われず、その全体像を見極め、対応していくことが大切であると考えています。

さて、今年1月17日に出された中央教育審議会の「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」の答申には、「教育センターは、教員研修の実施などのほか、カリキュラム開発や先導的な研究の実施、教師が必要とする図書や資料等のレファレンスや提供などを行うことにより、教師の創意工夫を支援することが求められる」と記されています。改めて、教育センターの果たす役割と責任の重さを痛感しているところです。

こうした動向や本県の教育課題等を踏まえ、平成20年度も「学校の課題解決を支援し、先生方のニーズに応える教育センター」として、様々な事業を展開します。

- 1 研修講座では、①積極的な実践例の提示と教育実践に直結した内容 ②特別支援を要する子どもと保護者に対する理解・支援 ③分かる授業のためのICTの活用方法等に取り組みます。また、「学級を空けることが負担になる」という声に応えるため、教育センター所員が出向いて午後半日の講座をする「出前講座」を一部の教科で開始します。
- 2 県学習状況調査の結果分析やプロジェクト研究の成果についてまとめ、諸調査集計分析システムや教育センターホームページから活用できるようにします。
- 3 所内外研修援助事業を更に積極的に進め、学校や教科部会等の要請に応じて、これまでの研究成果や先行研究等についての情報提供を行います。

教育センターは、先生方の創意工夫を支援していきたいと考えています。どうかお気軽にご相談ください。



「ミネルバ」はローマ神話に由来する学問・知恵を司る女神の名前です。女神の連れているフクロウは知恵の象徴だと言われています。時代が転換していく状況の中で、叡智をもって飛躍し、そこから新しい時代を切り拓いていこうという願いが込められています。



教育センターでは、今年度も多彩な講座を開設して先生方をお待ちしています。今回は、社会の変化に対応して今年度新たに開設した講座と公開講座を紹介します。研修にご活用ください。

## 新設講座のお知らせ

### 小・中学校道徳基礎講座(自分に自信が付き道徳指導のポイント) 6/9(月)

道徳授業の基礎・基本が学べます。苦手意識が克服できる道徳指導のポイントや、毎時間の道徳の授業が無理なく楽しくできるような指導法を学ぶことができます。また、学習指導案づくりのノウハウが身に付きます。

### 学校マネジメント講座 6/10(火)

学校を活性化させるカリキュラムマネジメントの考え方について理解を深め、「教育方法学・カリキュラム学」からのアプローチが分かります。また、学校内外で求められる種々の連携・協力(教員間での協力、学校と地域の連携、学校と外部組織の協力関係構築)を生かした学校改善実現のためのポイントを学ぶことができます。

### 発達障害のある子どものために明日からできること講座 6/27(金), 8/20(水)

通常学級に在籍する発達障害のある子どもへの理解を深め、具体的な支援の在り方について考えます。また、様々な専門機関との連携強化を図りながら校内の支援体制を充実していくための方法を学ぶことができます。

### 障害のある子どもとその保護者支援講座 8/8(金), 8/26(火)

障害のある子どもの保護者に対応する際の基礎的な相談スキルを学ぶとともに、就学や進学、就労、公的支援などの知識について学ぶことができます。

### コーチング入門講座(子どもの力を引き出すコーチングスキル) 8/11(月)

コーチングは、モチベーションを重視し、人が自ら学習し育つような環境をつくり出し、自らの問題解決を促す人間関係づくりの手法です。このコーチングの技法を活用して、子どもたちと向き合いながら信頼関係をつくり、子どもたちのやる気を引き出すノウハウを体験的に学ぶことができます。

## 公開講座のお知らせ

### 発達障害のある子どものために 明日からできること講座 6/27(金)

「明日から取り組める一人一人の特性に応じた支援」  
愛媛大学教育学部 准教授 吉松 靖文

### 小・中学校総合的な学習の時間講座 7/28(月)

「子どもの学びを大切にしたい総合的な学習の時間とは！」  
福岡市博物館 事業管理部長 野口 徹

### 小学校特別活動・中学校特別活動講座 8/8(金)

「『生き方』指導とキャリア教育ーキャリア発達課題を達成させる指導の在り方ー」  
法政大学キャリアデザイン学部  
教授 宮城 まり子

### 小学校社会科・中学校社会科講座 8/20(水)

「社会科教育の新しい方向性」  
文部科学省初等中等教育局  
教科調査官 安野 功

### 小学校国語科講座 8/25(月)

「読解力の向上を図る具体策」  
都留文科大学文学部 教授 鶴田 清司

### 中学校英語科・高校英語科講座 9/18(木)

「英語学習への動機を高め、コミュニケーション能力の育成を図る指導法の工夫」  
静岡大学教育学部 教授 三浦 孝

### 小学校理科講座 10/24(金)

「これからの小学校理科教育」  
広島大学大学院 教育学研究科  
教授 角屋 重樹

※ 公開講座は専門研修の午後半日を受講者以外にも公開するものです。「研修講座申込システム」により、申し込んでください。

※ その他の講座については、各学校配布の「専門研修受講者募集」のポスターをご覧ください。また、講座・公開講座の詳細については教育センターHPでご確認ください。



# 教育センターが進める研究



教育センターでは、研究調査事業として、佐賀県の教育課題を解決するための「プロジェクト研究」と、教科・領域等の「個別実践研究」という2つの研究を進めています。今回は、昨年度の研究成果について紹介します。なお、研究成果はすべて教育センターHPで発信しています。紹介している冊子や教材、ワークシート等もHPからダウンロードできます。

## ▶プロジェクト研究

### ■国際コミュニケーションの素地をつくる英語活動（小学校外国語活動）

新教育課程で必修となる小学校外国語活動（英語活動）について、理論と実践の両面からまとめました。高学年で35時間の年間計画試案とそれに対応した毎時間の指導案を紹介しています。また、指導案の例、授業で使えるゲーム集、担任が使えるクラスルームイングリッシュなども掲載しています。冊子を各小学校に1冊ずつ配布しました。

### ■教師のための安全な理科実験・観察

実験・観察で使用する器具や装置の正しい使い方と実験・観察指導のコツ、安全上注意すべき点、ちょっとしたネタなどを、各分野、各単元ごとにガイドブックにまとめました。さらに、野外観察の指導、事故の際の対応についても掲載しています。今年度で小学校編（18年度）、中学校編（19年度）、高等学校編（16年度）の全校種の冊子がそろいました。

### ■算数・数学を活用する力をはぐくむ授業の工夫

算数・数学を活用する力をはぐくむ授業の在り方について研究を進めてきました。授業づくりや指導のポイント、複数の学習内容や生活とのつながりを考えた授業アイデア、実践事例等をまとめた研究冊子を配布しました。また、開発した教材や指導案、ワークシート等は、教育センターHPからダウンロードできます。

### ■学校で子どもたちが安心して過ごせる人間関係づくり（20年度継続）

小・中・高等学校において、子どもたちが安心して過ごすためには、集団（学級、部活動等）の中で居心地のよい人間関係や自己存在感を感じる必要があるととらえ、研究を進めています。集団の状態を把握するための「がばいシート」を作成し、教育センターHPからダウンロードできるようにしました。また、シートの活用例や子どもたちへの支援のポイントについても掲載しています。20年度は、「がばいシート」の活用を通じた実践を進めていきます。

### ■自己の将来の生き方を前向きに設計するキャリア教育の在り方（20年度継続）

児童生徒のキャリア発達を促す資質や能力をはぐくむための指導の在り方について研究を進めています。小・中・高等学校の系統性を重視し、職場体験を軸とした題材系統図例（試案）や、キャリア教育の理解を深めるための研修用パワーポイントデータなどを作成し、教育センターHPからダウンロードできるようにしました。20年度は、題材系統図例を基にした授業実践を中心に研究を進めていきます。

## ▶個別実践研究

### ■中・高等学校における確かな読みの力をはぐくむ国語科指導の在り方

「目的をもって文章を読み、読み取った情報から自分の考えを構築する力」をはぐくむために、書く活動と連動させた学習指導の展開を探りました。中学校・高等学校それぞれの校種で「分析力」「批判・評価力」の育成を目指した授業実践を紹介しています。

### ■思考・判断力をはぐくむ小・中学校社会科学習の在り方

子どもたちが話し合うことを通して、思考・判断力を高める研究を行いました。話し合った後の時間を大切にして、明確な判断理由を挙げるができるような手立てを取りました。公正な判断のさせ方、説得力のある判断理由の書かせ方についてのアイデアを紹介しています。

### ■一人一人に寄り添った支援の在り方についての研究

日ごろの学習の中で難しさを感じている子どもたちがたくさんいます。彼らの特性を把握し、一人一人の特性に応じた支援に取り組みました。視覚運動に弱さのある子どもや言語表現を苦手と感じている子どもへの支援、中学校において子どもが試験へ取り組むための支援について紹介しています。

### ■生徒の知的好奇心を喚起させる教材開発～中学校技術・家庭（家庭分野）、高等学校商業～

手軽に取り組める体験的な教材を通して、生徒の知的好奇心を喚起させる研究に取り組みました。短時間で製作できる衣生活・住生活の教材（家庭科）やICTを活用した教材（商業）を紹介しています。





## ■教育講演会のお知らせ

講師：神戸女学院大学教授 内田 樹 先生

演題：学ぶ子ども，働く若者を育てるために

－学びへの意欲をかきたてる先生とは－

○日 時：平成20年8月1日(金) 14:00～16:00 (受付13:30～)

○会 場：アバンセホール(定員300名)

※ 「研修講座申込システム」で申し込んでください。締切は7月18日(金)です。

※ 講演内容等の詳細については，各学校に配付している案内をご覧ください。



## ■教育実践交流会

去る2月14日(木)，第9回佐賀県教育センター「教育実践交流会」を開催しました。今回は，27の分科会やワークショップに，前回は上回る385名の先生方の参会を得ることができました。今年度の教育実践交流会は，平成21年2月17日(火)に開催予定です。更なる充実を図りますので，ぜひ，ご参加ください。



※ 上段は開会式，下段は左から，長期研修生によるポスターセッション，図工・美術分科会，特別支援教育分科会の様子。

教育実践交流会の開会式において，平成19年度の教育論文・マルチメディア教材の表彰を行いました。右は入賞者の先生方です。審査結果の詳細及び教育論文部門，マルチメディア教材部門で優秀賞・優良賞を受賞された先生方の作品は，教育センターHPにアップしています。

今年も，あなたのチャレンジを待っています！

[論文・マルチメディアの募集要項と入賞作品集](#)



## ■出前講座 始めます！

「専門研修講座には参加したいけど，学級を終日空けるのは難しい」，「半日ぐらいの研修があると参加しやすい」といった声に応じて，今年度から「出前講座」を開始します。今年度は，小学校の国語・社会・算数・理科の4教科，中学校の国語・社会・数学・理科・英語の5教科の学習指導の工夫改善について，午後3時間の講座を行います。佐賀会場は教育センター，唐津会場は唐津総合庁舎，武雄会場は武雄総合庁舎となっています。

詳しい日時や会場については，各学校に配付の開催要項及びポスターをご覧ください。申し込みは，「研修講座申込システム」を利用した通常の方法と同様です。

### <編集後記>

新学期が始まり，各学校では子どもたちや同僚との新しい「出会い」があったことと思います。教育センター所員も，今年度の講座や研修援助等を通して，先生方との出会いを楽しみにしています。先生方のお役に立つ情報をそろえてお待ちしておりますので，日々の授業，学級経営，教材作成等でお困りのときには，お気軽にご相談ください。

